

# 皮下埋め込み型ポート 意識調査結果

## アンケート概要

実施期間	2017年10月25日～2017年11月13日
実施	認定NPO法人キャンサーネットジャパン
調査協力	株式会社メディコン
調査対象	乳がん体験者コーディネーター(BEC) 認定者 246人
アンケート回答者数	154人(有効回答者数146人)
アンケート調査方法	インターネット
	<p>※乳がん体験者コーディネーター(BEC)とは、CNJが主催する『乳がん体験者コーディネーター養成講座』修了者。この講座は、信頼性の高い情報にアクセスし提供できる能力を習得し、必要に応じて他の専門家と連携しながら、がん患者・がん医療環境向上に対して積極的に関われる人材を育成することを目的としています。修了生は、ピアサポーターや患者会など幅広い方面で積極的に活動をしています。</p>

Q01

あなたの性別を教えてください。

女性  
100%



# Q02

あなたのお住まいの都道府県を教えてください。

全国に146人

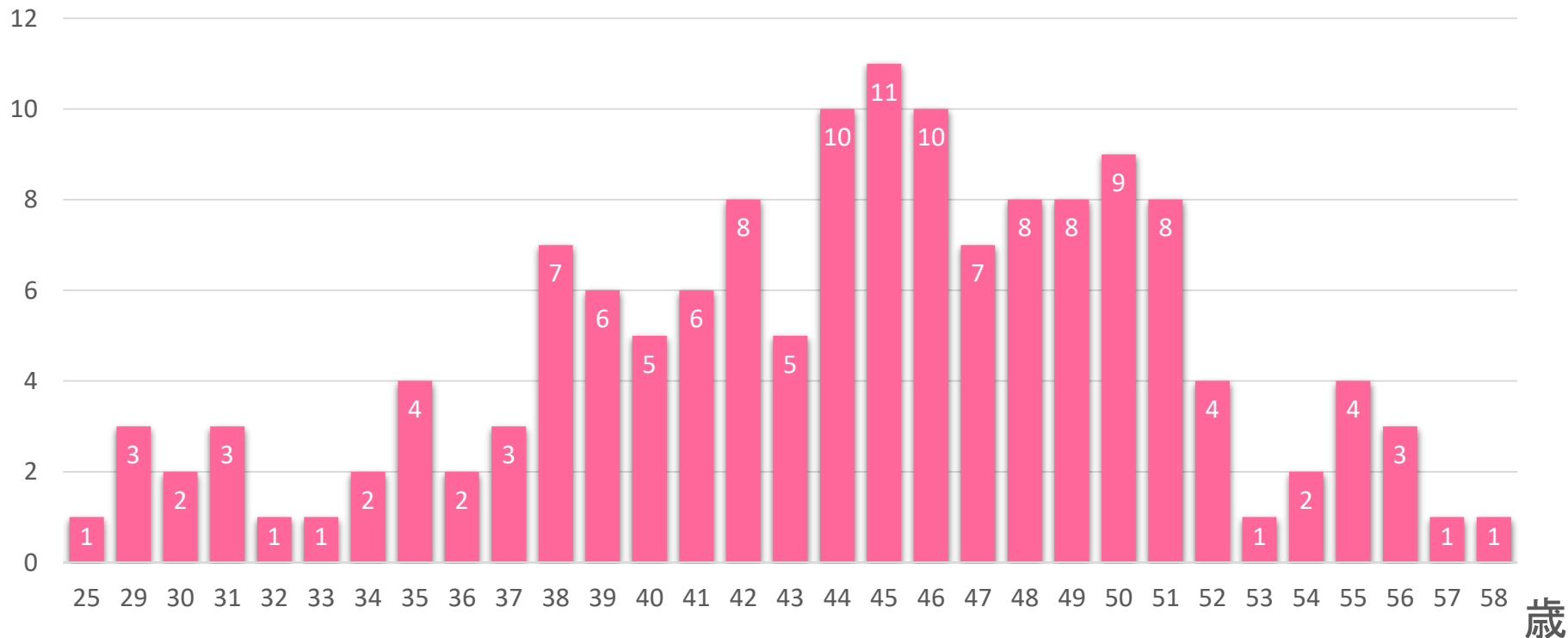


# Q03

## 罹患時の年齢を教えてください。

### 平均 44.2歳

人数

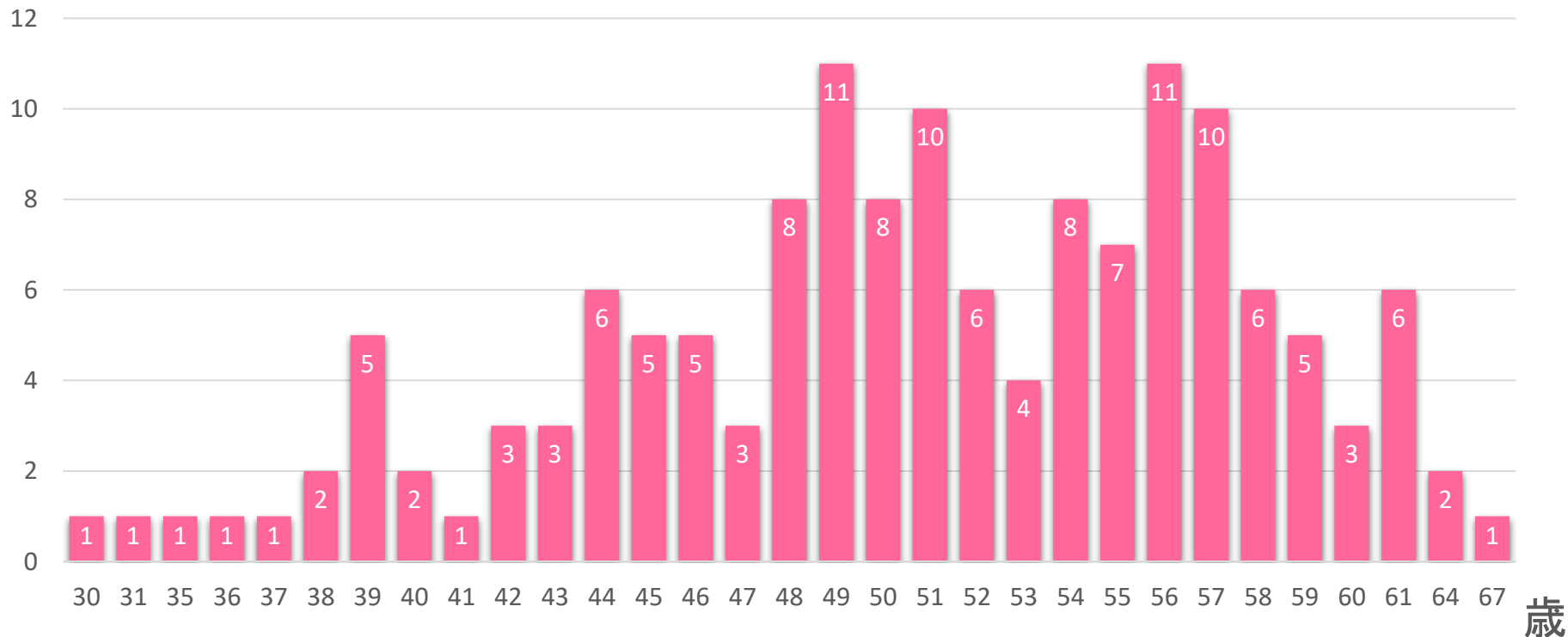


Q04

現在の年齢を教えてください。

平均 50.8歳

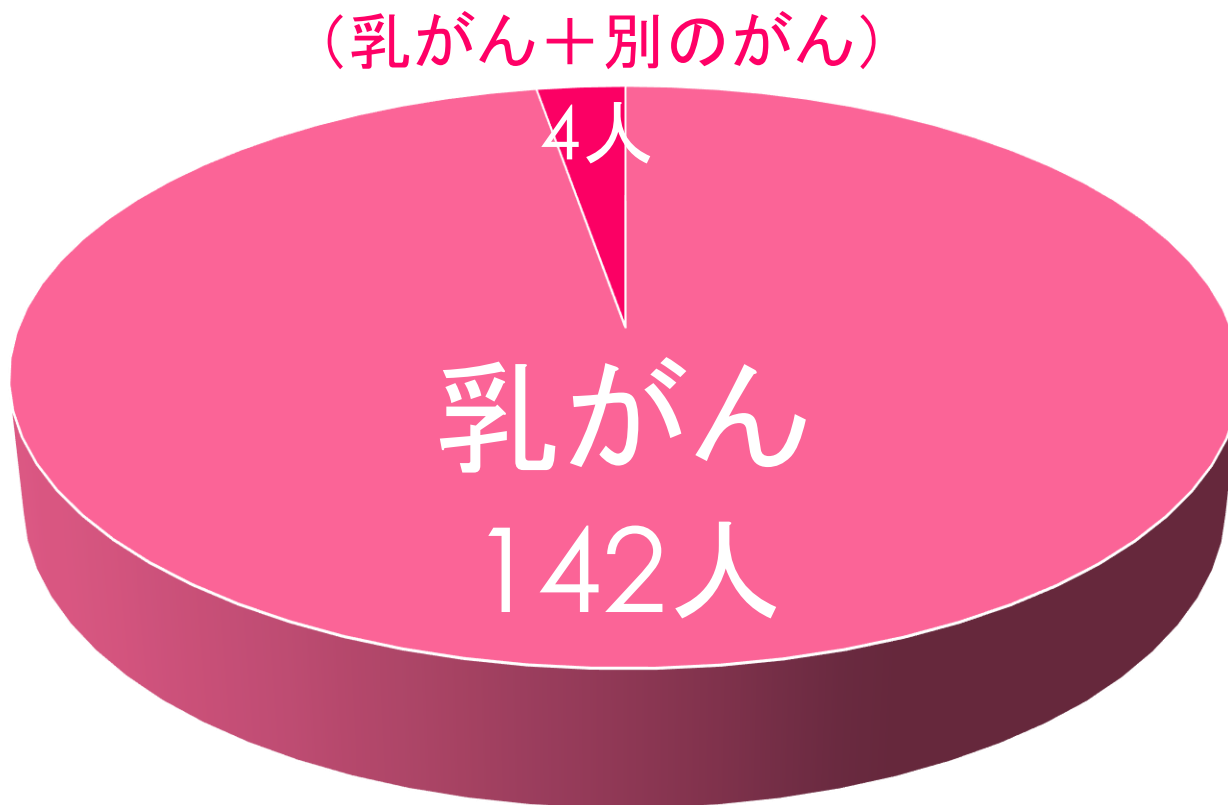
人数



Q05

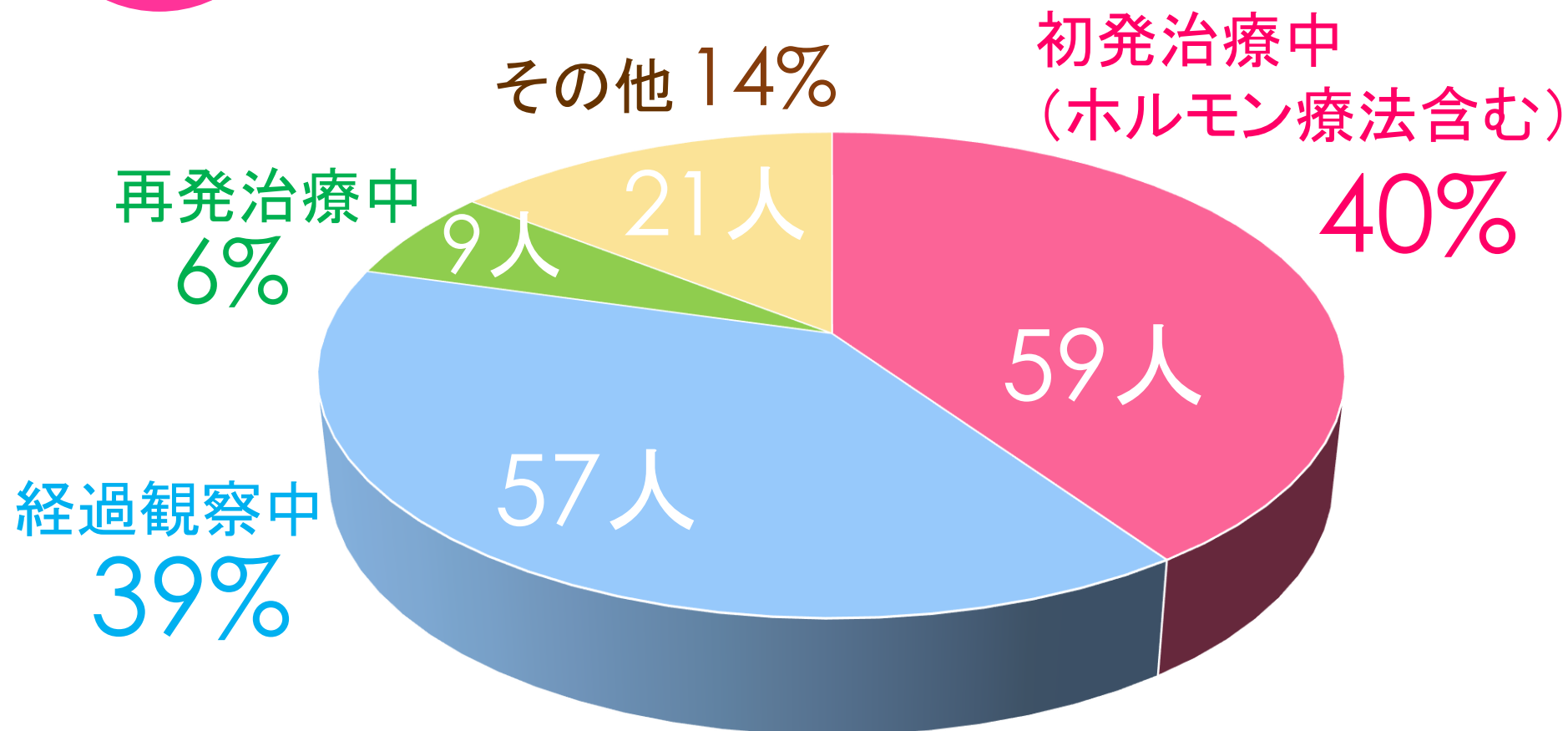
がん種を教えてください。

乳がん  
100%



Q06

現在の治療状況を教えてください。

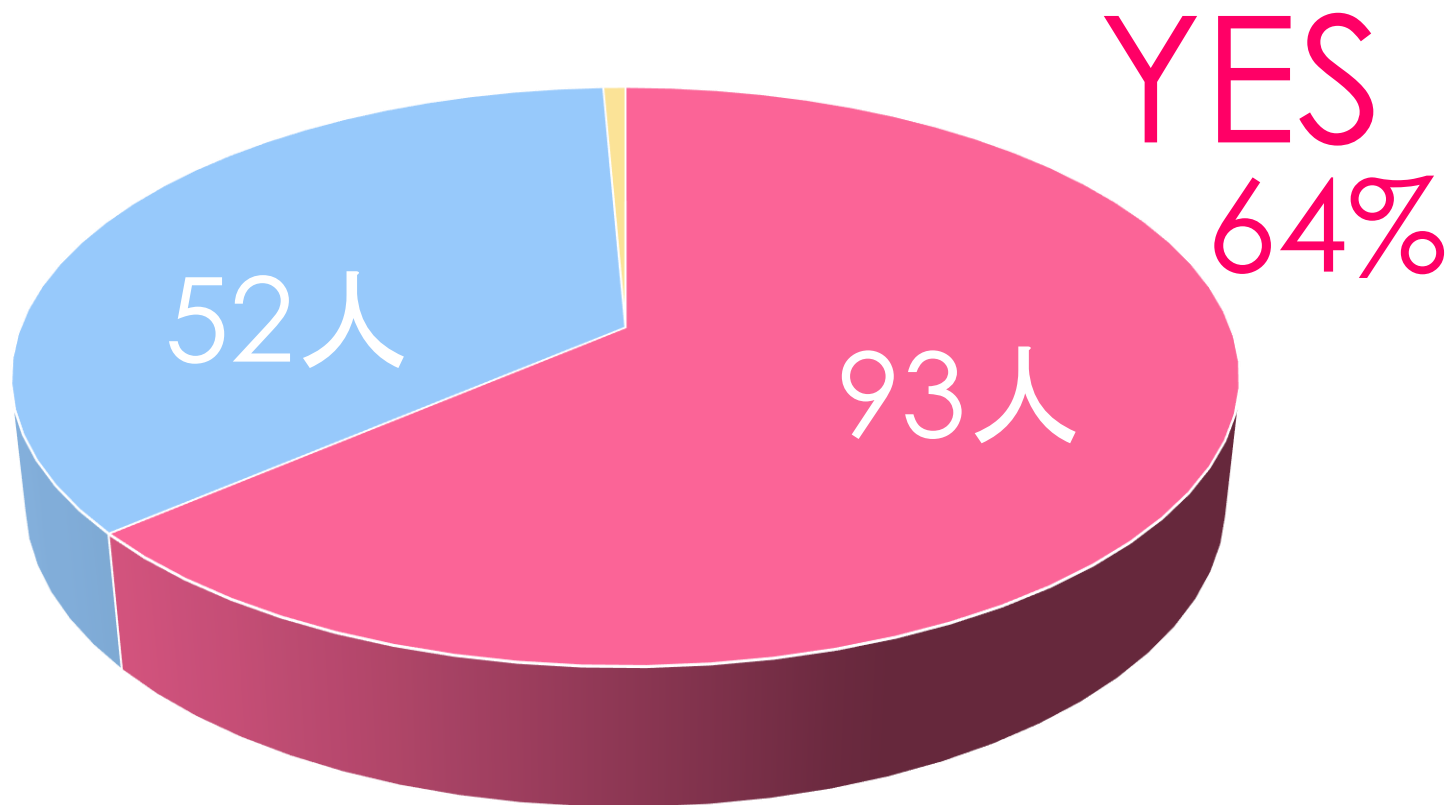


その他 (詳細) : 完治 / 5年経過で年1回の検診のみ / 罹患から10年経過し、無事卒業。 / 治療の中断 妊娠中 / 初診時ステージIVのため手術が不可で分子標的薬をファーストラインのまま継続中 / 治療による副作用で骨粗鬆症になり、現在、薬を服用中。 / etc

Q07

点滴を使用した抗がん剤治療の経験はありますか？

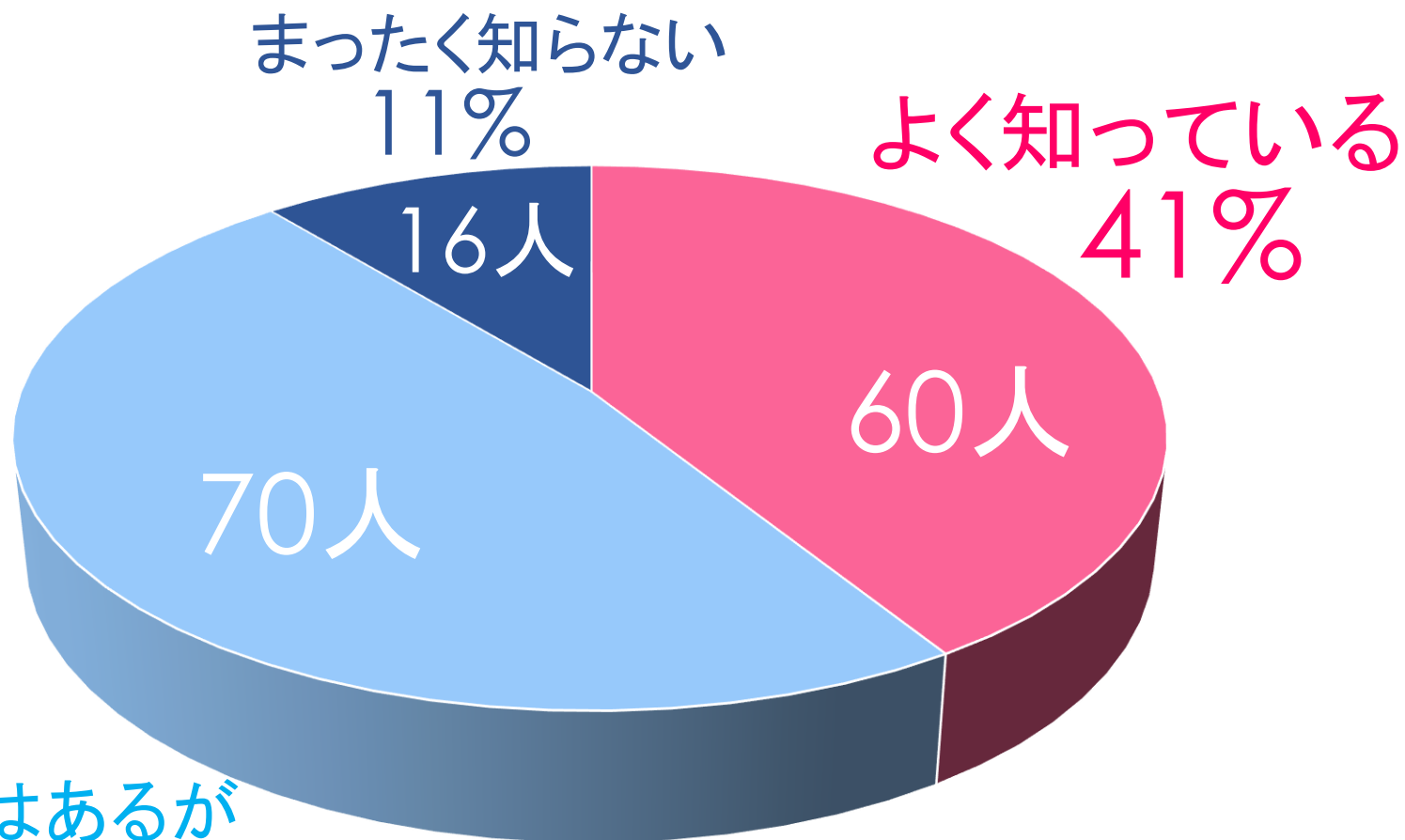
NO  
36%





Q08

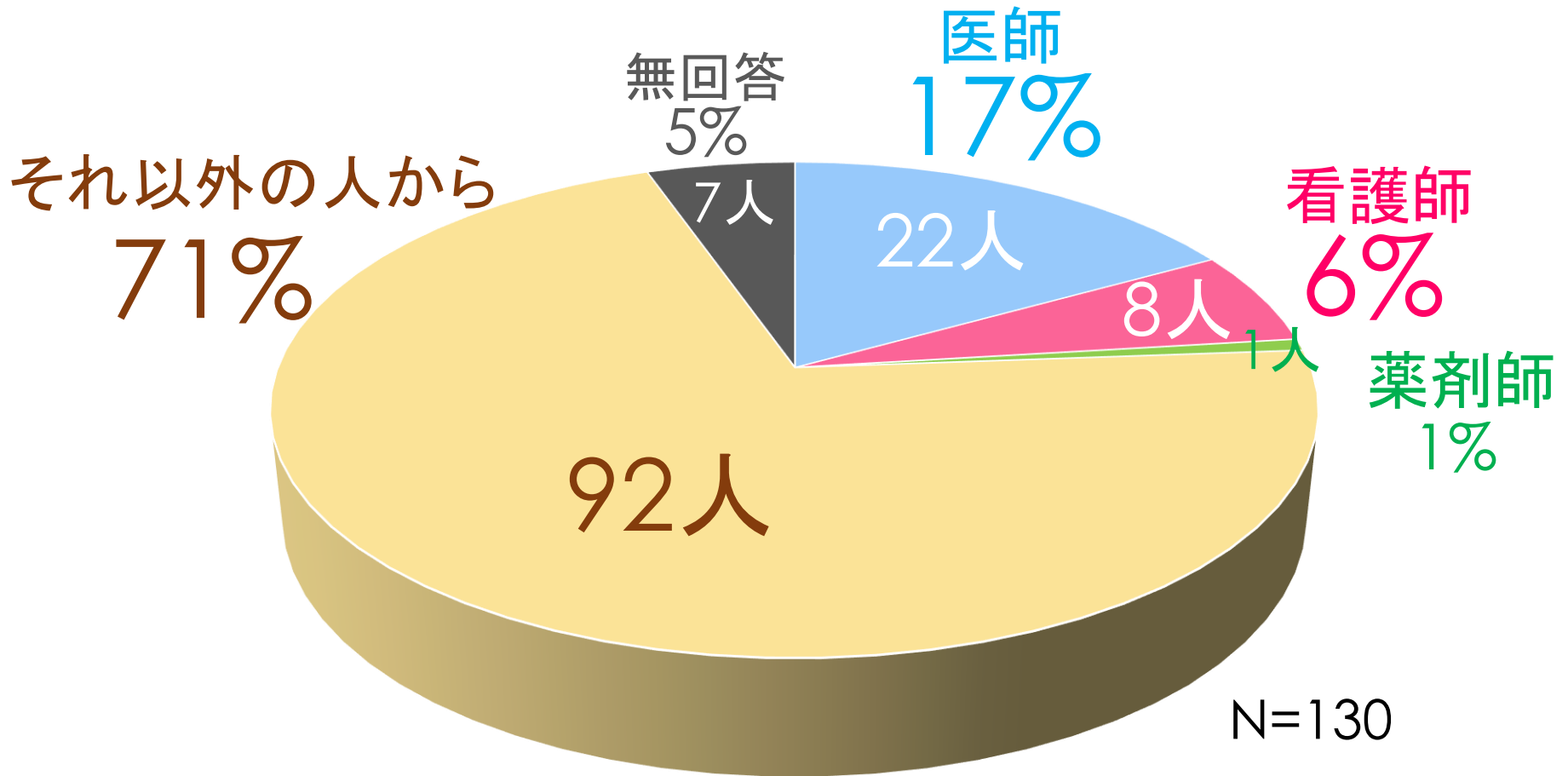
皮下埋め込み型ポートを知っていましたか？



聞いたことはあるが  
具体的には知らない  
48%

# Q09

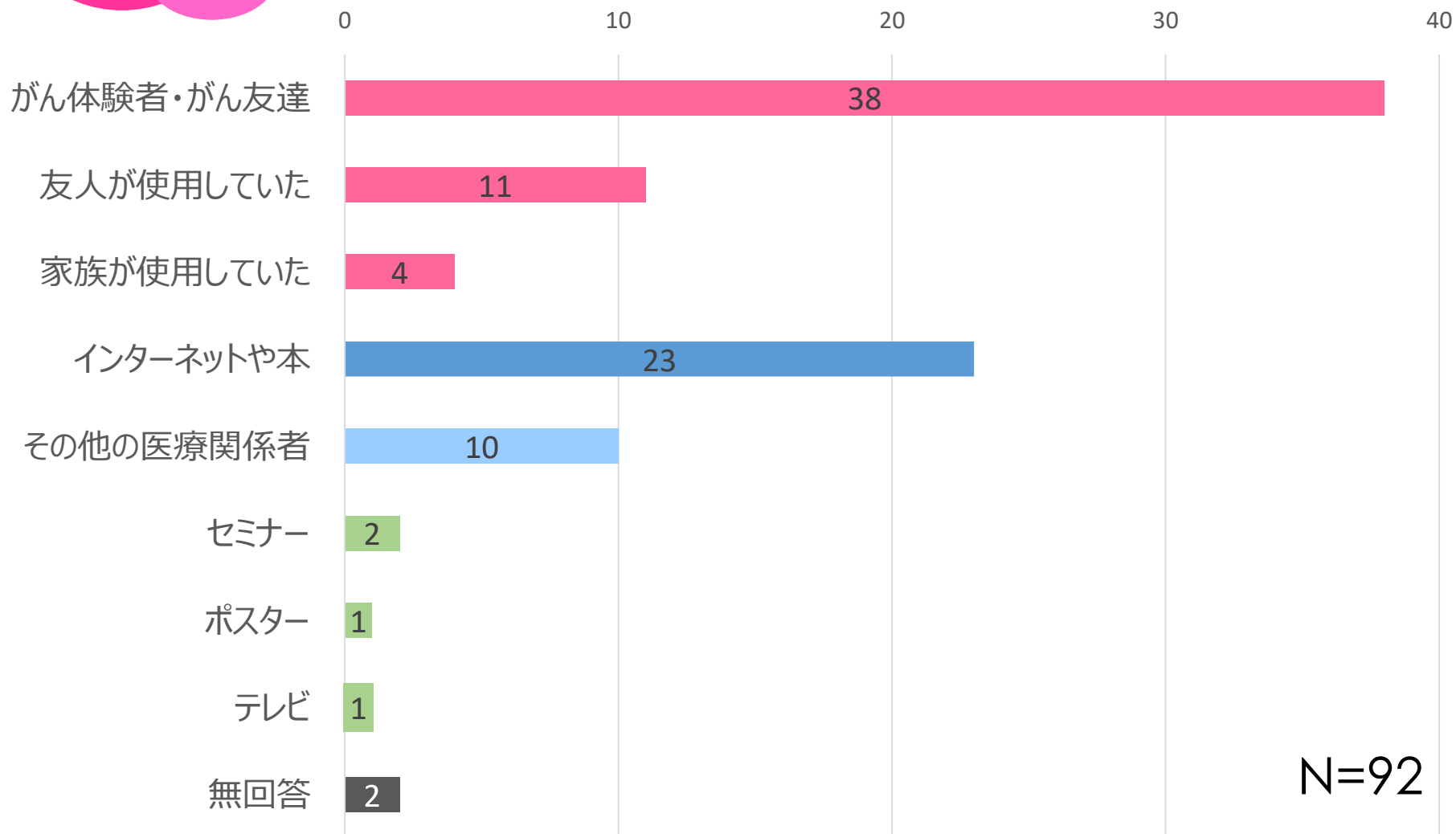
Q8に「よく知っている」「聞いたことがある」と答えた方。  
**皮下埋め込み型ポート**を知ったきっかけを  
教えてください。



# Q09

詳細

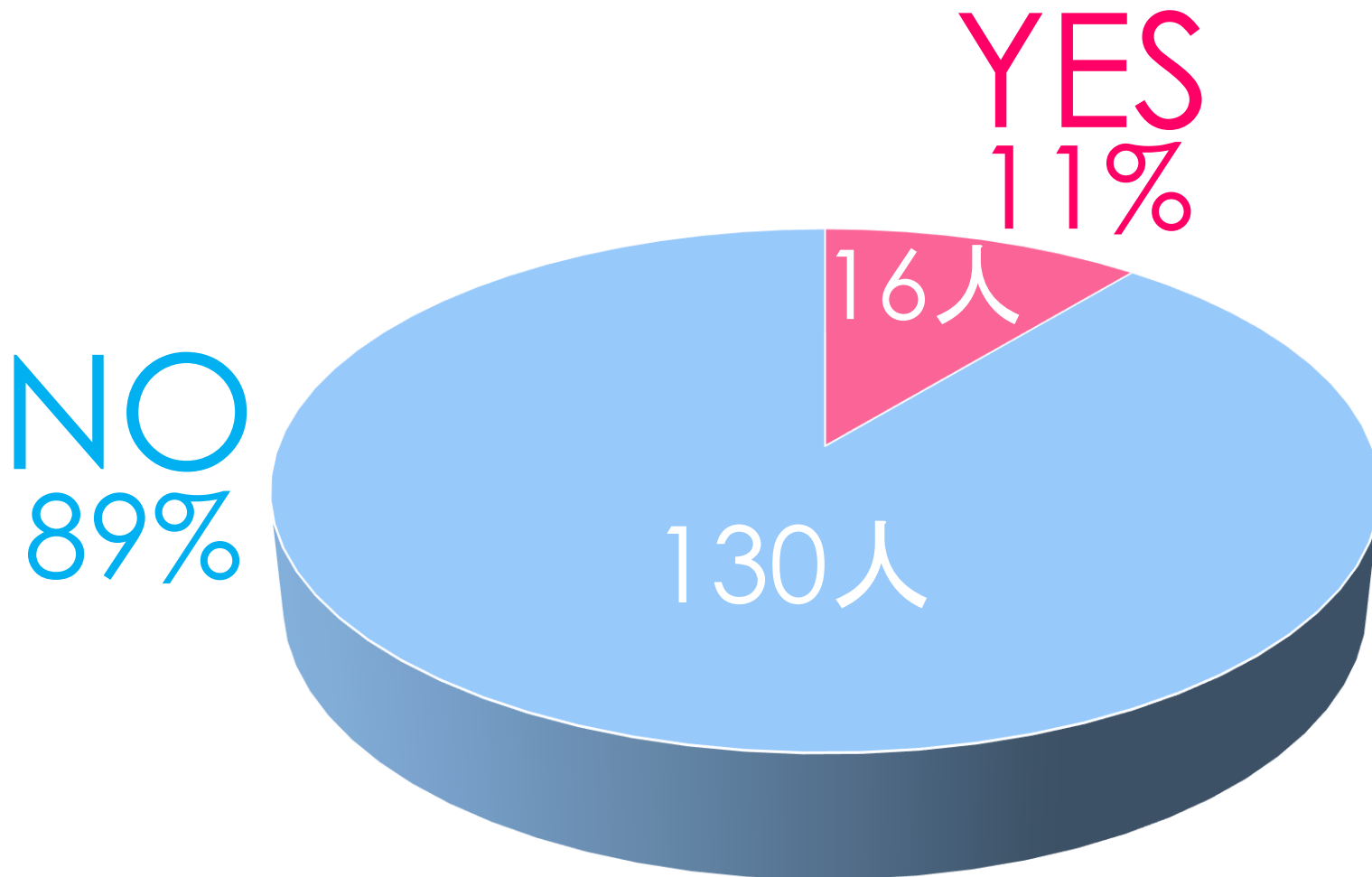
Q8に「よく知っている」「聞いたことがある」と答えた方。  
**皮下埋め込み型ポート**を知ったきっかけ、  
「それ以外の人から」詳細



N=92

Q10

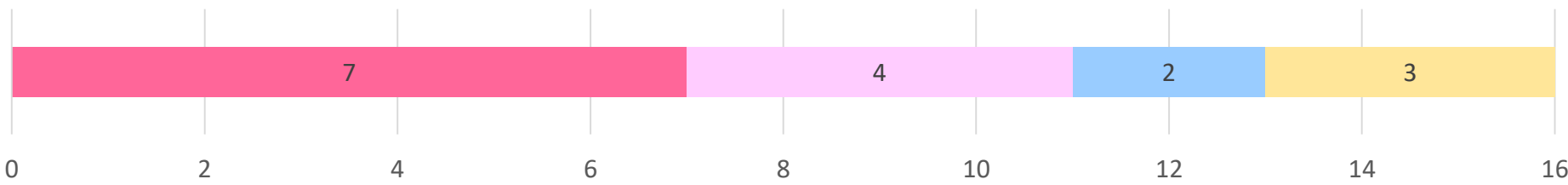
今までに皮下埋め込み型ポートを使ったことがありますか？または使っていますか？



Q11

Q10にポートを「使ったことがある」「使っている」と答えた方。  
**皮下埋め込み型ポート**を使用することで、  
 生活の質（QOL）が向上しましたか？  
 またはしてありますか？

N=16



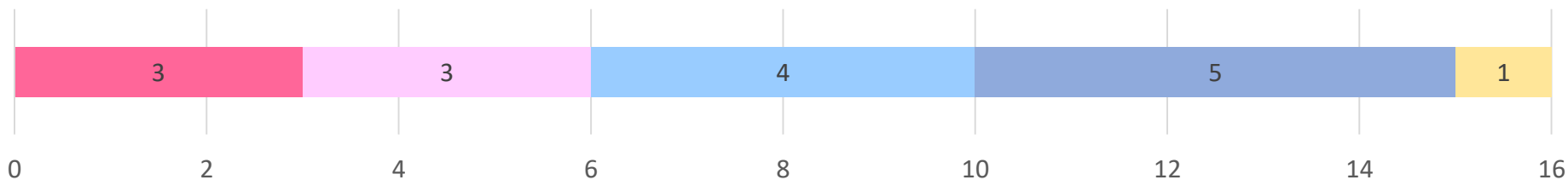
とても良くなった	抗がん剤が漏れる心配がなかったからです。
	血管が見えにくくてひどかったので。
	抗ガン剤の際、採血や抗ガン剤がスムーズに行われる。これまで血管が見つからず苦労することが多かった。
	最初からポートの埋め込みをして抗がん剤の治療に入ったが、血管痛などなくスムーズに治療が出来た。
	点滴が楽になった。緊急で入院した時もライン確保が容易だった。医療スタッフへ気を遣わなくてよかった。
まあまあ良くなった	血管が細く採血や、点滴が大変だったので、楽だった。
	点滴ルート確保の時間が減って良かったが、変な身体のコリがでた。
	抗がん剤治療による点滴が楽だった。
	抗がん剤後、血管が細くなり採血も難しいほどだったので、ポートがあるときは安心でした。
まったく良くならなかった	常に気になった、腕に抗がん剤して漏れることがないので安心はできた。
	ポートとカテーテルを埋め込んだことで血流が悪くなり多数の血栓ができてしまい、血栓の治療のために2週間の緊急入院となった。結果的に私にはポートが合わないと言われ埋め込み手術から1ヶ月程で抜去することになり、身体的にも経済的にも大きな負担となる結果でした。
変わらない	途中で化膿し使用できなかった。
	化学療法中は最初から使用していたため、比較できません。

# Q12

Q10にポートを「使ったことがある」「使っている」と答えた方。

## 皮下埋め込み型ポート使用中、異物感を感じましたか？または感じていますか？

N=16



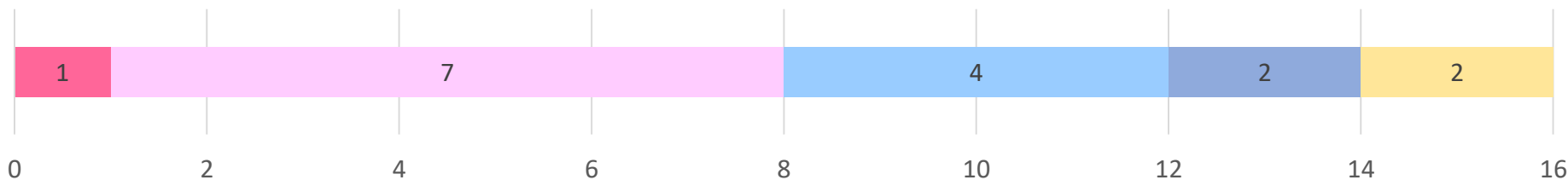
まったく異物感がなかった	コメント無し
それほど異物感がなかった	リュックやブラの紐が引っかかることがあると、ポートを入れているのを思い出すくらいです。
時々異物感があった	睡眠時、横に向きにくくなりました。次第に慣れました。 車運転中のシートベルト着用時
とても異物感があった	時々痛んだ ゴロンとした異物感があり、埋め込み手術後も痛みが続いていました。 首を傾けると痛みが走った。鞆の紐やシートベルトが当たると痛い。
どちらとも言えない	触れば入ってる感があったがエキスパンダーも入れていたのでそっちが気になった

# Q13

Q10にポートを「使ったことがある」「使っている」と答えた方。

## 皮下埋め込み型ポートは日常生活において邪魔になりましたか？またはなっていますか？

N=16

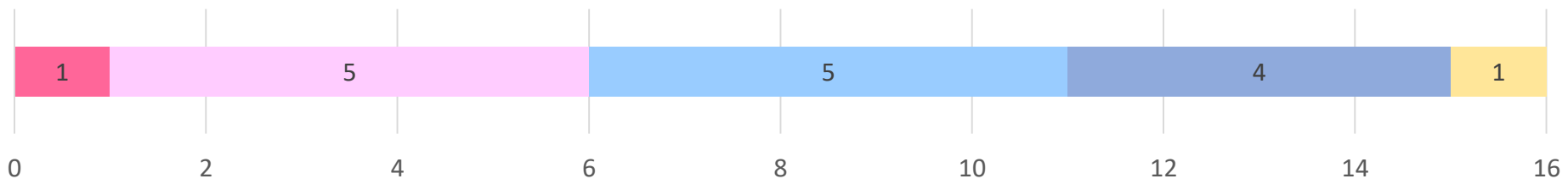


まったく邪魔にならない	コメント無し
あまり邪魔にならない	リュックやブラの紐が引っかかることがあると、ポートを入れているのを思い出すくらいです。
時々邪魔になる	ポート側を下にして眠れなかった
	最初は睡眠時に。
	車を運転する際にシートベルトに押されて痛かった
とても邪魔になる	鞆の紐やシートベルト着用時。
	特に入浴時は邪魔でした。 ポートを埋め込んだ腕の重苦しさや異物感、ぴったりした衣類を着たときの痛みも気になりました。
どちらとも言えない	コメント無し

Q14

Q10にポートを「使ったことがある」「使っている」と答えた方。  
**皮下埋め込み型ポート**使用時の見た目は気になりましたか？または気になりますか？

N=16



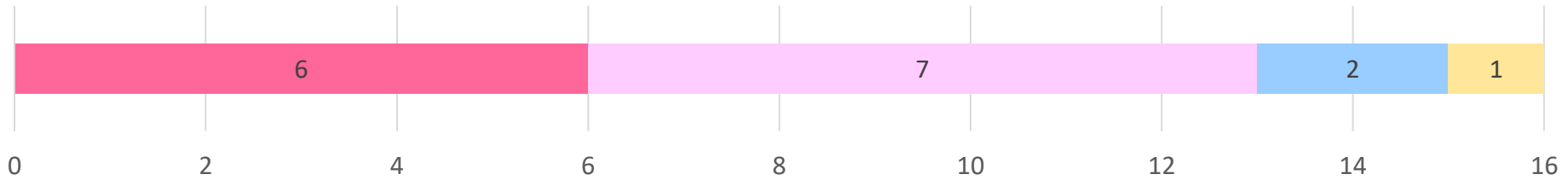
まったく気にならない	コメント無し
あまり気にならない	服に隠れて気になりませんでした。
	裸にならないと見えないから、まるまる見えてないので大丈夫
	埋め込む時に、Tシャツから見えないように下のほうにしてもらいました。
時々気になる	胸の開いた服を着ると見える
とても気になる	傷痕が残っていたのと、痩せてポートの形がクッキリと出ていた
	腕に埋め込んでいたため、着用する衣服も限られました。
	埋め込み場所が腕（膝の内側）だったので袖の短い服だと見えてしまうのが気になりました
どちらでもない	コメント無し



# Q15

Q10にポートを「使ったことがある」「使っている」と答えた方。  
 仮に、もう一度点滴治療をすることがあると  
 したら、皮下埋め込み型ポートの使用を選択  
 しますか？

N=16



ぜひ使う	血管が出てなくて漏れて腕が黒くなるのはいやなので、ポートが安全。
	血管痛もなく楽だったから。ただ埋め込む手術は麻酔が痛かった記憶があります。
	穿刺が楽だから
たぶん使う	血管を守るため
	点滴中自由に動けるし、血管へのダメージも少ない
	血管が見えにくくてひどいので
	抗がん剤投与時漏れる心配がなく安心できる
絶対使わない	私は自身の血管が細いそうで、ポートを埋め込むことで血栓ができやすいと診断されました。
	異物はだめみたいでした。
わからない	血管が元気なら使わない方が日常生活は快適に過ごせるかと思いますが、点滴時により血管が見つからず、何度も針を刺さなくて済むという点では便利でした。

## Q16

# Q10にポートを「使ったことがある」「使っている」と答えた方。 皮下埋め込み型ポートについて ご意見ご要望など（自由記載）

治療後、すぐに除去するものだと思っていたが、5年経過した今も身体にあり、メンテも出来ていないので、使えないものなら除去しようと思ったら、埋め込んだ病院でしか手術出来ないと言われ、どうすれば良いのか分からない。手術は無理でも、気軽にフラッシュしてもらえる病院があれば良いと思う。

ポートが安全だと感じた。点滴中も動けるトイレにも行けたので良かった。

ポート留置手術の前に、血栓ができる可能性や埋め込みのリスク等をしっかり説明して欲しいです。

局所麻酔で行われることとか、埋め込み後の不具合など直接使っている人からの話が聞きたかったが、その術がなかった。昨日も病院で血管が細くて使えない高齢者が採血室で激昂して大変だった。以前からポートを勧められているようだったが生活面での不安が拭いきれないようだった。医療関係者の説明は実際に利用しての声ではないため不安が拭いきれないようだった。私は色んなブログを見て実際に使っている人の日々の生活を見たり、ポートの会社のホームページなどで情報を手に入れて考えた上で主治医に相談した。若い人はネットから情報が手に入るが、その術を持たない人に対してもっと情報提供をしていけばポートの利用者が増えると思う。あまりにも現在は情報が伝わっていません。

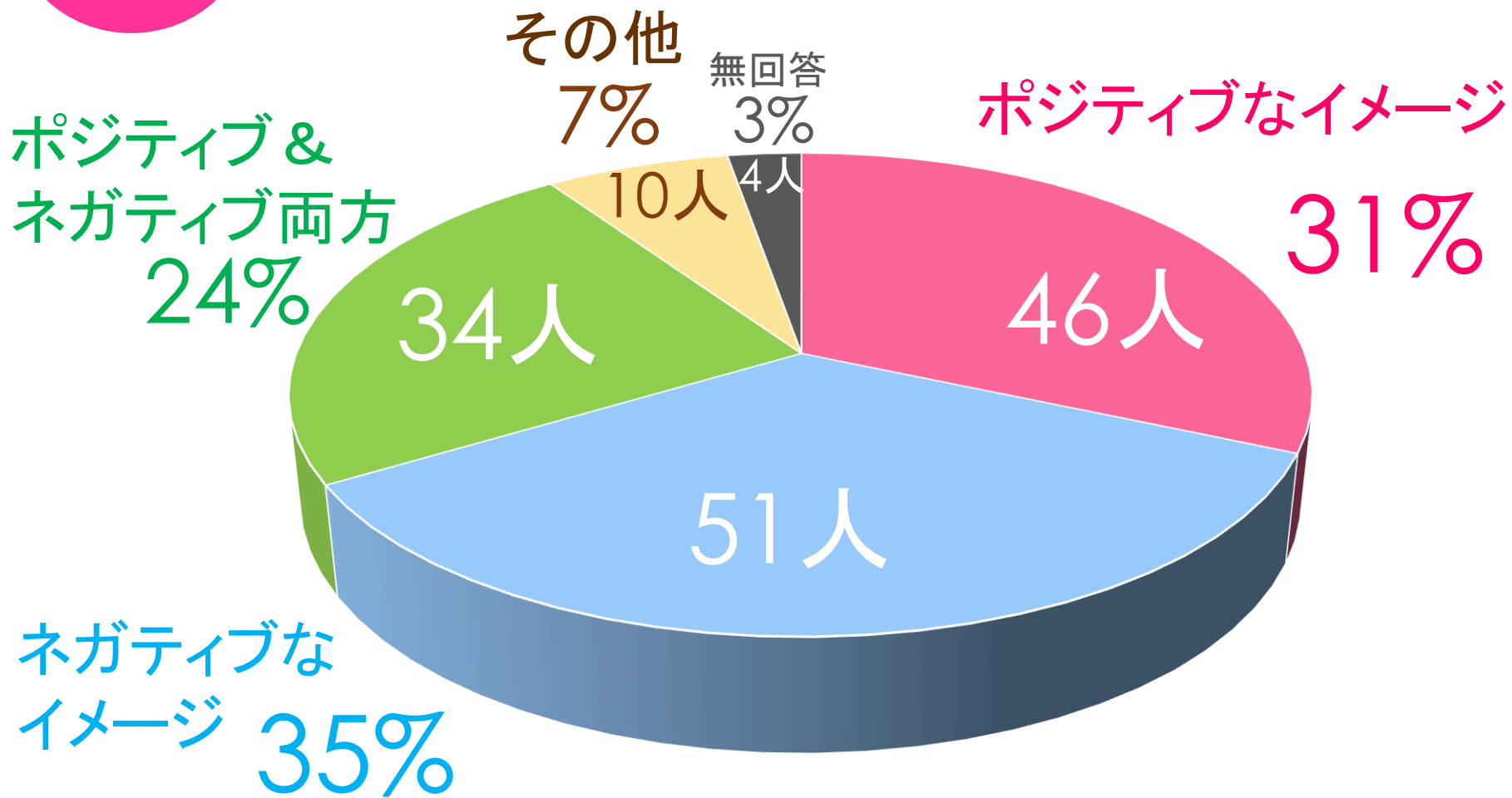
皮下埋め込み型ポートをしている人が少なく 看護婦さんも慣れていない、私（患者自身も）よくわからない、消毒もネットでは イソジンみたいなものをしようとかいてあるが いつものアルコールで 消毒する人もいた。これ 大丈夫かなと思っている間に 化膿し 手術の時についても取り外しました。後は1年経過してもまだ残っています 結局異物がだめなのではという結論でしたが 納得をしていません。

手術は怖かったが血管が見つかりにくい腕からの点滴よりは気楽です でも異物感はあるし何かぶつかったりしたらと思うとちょっと不安です

毎回、採血や点滴のルートをとるのが大変でしたが、抗がん剤治療の際に先生の判断でポートを入れてくれました。 そのおかげで血管痛にストレスを感じる事なく治療できました。 ただ5年たちましたが、少しキズ後が残っているので、なるべく目立たない場所が良いと思います。

Q17

皮下埋め込み型ポートのイメージは？



# Q17

詳細

## 皮下埋め込み型ポートのイメージは？

ポジティブなイメージ 46人

コメント一部抜粋

点滴が楽	毎回針がきちんと刺さるかどうかの不安が軽減される
血管が固くなり、なかなか針が刺さらない痛みから解放される。	毎回、点滴回路を取らなくていい。
皮膚の下に埋め込むもの 血管が細い方にはその都度針を刺す苦痛が軽減されるもの	抗がん剤等の漏れなどを心配せずに点滴できる
点滴をするのが大変(いつも1回でできない等)な人にとってもいい方法	血管痛や抗がん剤投与の度に針を刺すことがなくなり、治療の負担が軽減するイメージです。
都度の血管への負担が軽減	血管が細い方の抗がん剤治療は針がなかなか入らなく苦労しています。私はポートに関しては肯定的にとらえています。
抗がん剤などで何度も注射針を刺さなくても良くなる	継続使用 抹消血管損傷回避
毎回血管を探して導入する手間が省ける。血管外への薬剤の漏れなどが、極力減る。	自分も血管が見えない方で、採血でさえ結構大変なので、ポートにした方が楽なんだろうなあと思っています。
血管が固くなって、血管が使えない場合、患者さんにとっても医療者にとっても抗がん剤を使用する時には、便利なものだと思います。	腕の血管に負担をかけずに治療ができる
採血時に血管が細く困難な患者様にとっては必要なもの	ちゃんと入っていれば、管理が楽
採血時やルート確保の為に負担が少ない 治療が終わりポートの必要がなくなった際の定期的なメンテナンスが面倒	点滴する際に腕に針を刺す必要がないため、毎回注射の為に血管を探す必要がなく、針を刺される痛みも伴わないので、安堵感がある。また、点滴中に両腕が使えるため、自由度が高い。
抗がん剤の点滴の繰り返しにより、腕の血管が細くなり点滴しづらい場合に効果的である。	点滴のような管が無い。
・抗ガン剤漏れのトラブルが回避できる大きなメリットがある。	末梢血管を痛めない 末梢血管が出て無くてもルートをとれる 点滴してないときは自由
前腕や手背からのDIVが困難な患者に対して、何度も針刺しを行わず安全に治療を行えるイメージがある。	埋め込む時手術が必要。抗がん剤は血管痛があり、ラインの確保も大変なので、ポートを埋め込むと負担がなくなる。
血管に何度もいれなくても抗がん剤がうてる	実際に使って見たので楽でした。

# Q17

詳細

## 皮下埋め込み型ポートのイメージは？

### ネガティブなイメージ 51人

コメント一部抜粋

腕での点滴が難しくなった時に使用するもの。皮下に留置。不要になったら取り出す重症なイメージ。	埋め込む時に痛そう。違和感がありそう。
違和感がありそう	抗がん剤治療が長い期間に及ぶ場合の選択肢。
痛そう。体力が落ちた人に使うもの。	主人の在宅治療中ポートの点滴針を主治医に依頼され、抜いたことがある。抜く時力が要りました。少し怖かったです。
痛そう	毎回針をささずに治療ができるため、体への負担が少なく治療を受けられる、と聞いているが実際にはどうなのか。
身体の中に埋め込んでしまって、炎症や感染症などの心配はないのか？抗がん剤治療終了した後の処置はどうするのか？	日常生活に支障がありそう。
皮膚の下に入れて、痛みやトラブルが発生することがあるのか分からなくて怖いイメージがある。(自分で使用したことがないので、具体的なイメージが把握できていない。)	乳がんの手術でも2度（腫瘍を取る手術と、再建手術）受けているので、また手術を受けなければいけないのかと思う。
痛みがあるのではないか、傷はどうなのか。	埋め込むのは怖い
大変そう。	一度埋め込んだら取り外すことが出来ない。
埋め込むことで違和感がないかという物理的不安、治療は長くなるのではないかとという心理的不安などを感じます。	抗がん剤のたびに注射を打つ緊張感がないので楽だが、見た目が悪い。体にキズが増える。
・血管痛が無く、点滴中も両手が自由 ・ポートを付けるための手術が負担 ・点滴治療が長引きそう、症状が重い	体に埋め込む時の処置が、よく理解出来ていないので怖いなあと思います。
体の中に入れることに抵抗がある。手術が嫌。入れっぱなしで痛そう。	末梢が取りにくい場合にポートを埋め込む
身体に異物が入っているわずらわしさ	痛そう 衛生管理が大変そう
必要なら仕方ないが、感染症など心配だし、異物という感じ。	血管がだめになり首に入れた友人がいたが、入浴時も邪魔だと言っていたし、眠るときに邪魔そうだった

# Q17

詳細

## 皮下埋め込み型ポートのイメージは？

ポジティブ & ネガティブ両方のイメージ 34人 コメント一部抜粋

埋め込むという事でトラブルの症例はないのだろうか？ 一方、入院時に同じ病気で抗がん剤されていた方で、なかなか血管に針がさせず何度もやり直しについて、抗がん剤副作用と同様に嫌である話をしていたので、そのような方には朗報と思った。	治療をサポートしてくれるものという良いイメージですが、体に異物が入ることへの怖さもあります。今までにトラブルはなかったのか、なども気になります。皮下埋め込み型ポートのA to Zがわかる、一般人向けに書かれた説明冊子などがあれば読んでみたいです。なければ作りたいです。
血管を探す必要がなく、点滴が楽になる。MRI検査を受けられなくなる。	痛そう。でも、採血の時楽そうな気もします。
点滴の針を刺すダメージがなくなる ポートのメンテナンスの負担が大きそう 一度埋め込んだら、ポートを取り出すことはない	細くなった腕の血管の代わりにポートを使うことで、患者も医療従事者も楽になる。ただ、皮下に埋めるというのはイメージとしては怖いものがある。
腕の血管が使えなくても点滴が可能。えりの空気が広い服は着れない。	何回も針を刺さずに済むため、痛い思いをしなくて済む。異物を埋め込むので、何となく怖いイメージ。
・点滴ではないので針をさしたまま不自由な時間を過ごさなくてすむ。・身体に埋め込むための手術？が必要。	血管を探すのに苦労をしない。血管から漏れない。血管がつぶれない。ただ、良いことばかりではなさそう。ポートを埋め込むときに難儀しそう。
怖い、感染、楽かも	手術が必要 傷が大きいのではないかな？ 点滴が楽になる
楽だそうですが、体に異物を留置するので怖いイメージがあります。	マイナスイメージはないが、摘出のタイミングに悩む場合もあるようだ。
血管への負担が軽くなるのが第一だと思っていますが、再発やターミナルケアの印象がぬぐえません。	埋め込み時と除去時には手術が必要だが、長期に渡る抗がん剤投与においてはメリットが大きい
ずっと埋め込んであるのは怖いような気がするが、点滴の度に針を刺さなくても良いのは魅力的である。	持続的、長期にわたる点滴には有効である。感染症のリスクがある。
・ポートを埋め込む時に手術が必要 ・血管炎を起こさない	血管が潰れないからよさそう。埋め込んでいて違和感はない？
1度設置してしまえば、毎回の針刺しトラブルがなく、その点は楽なうえ、血管外への液漏れの心配が少ない。ただ、永久に使えるものでもなく、さすときの痛さは同じ。	埋め込むという事でトラブルの症例はないのだろうか？ 一方、入院時に同じ病気で抗がん剤されていた方で、なかなか血管に針がさせず何度もやり直しについて、抗がん剤副作用と同様に嫌である話をしていたので、そのような方には朗報と思った。
・治療が楽に進められる ・身体にはある程度負担がありそう ・身体にポートのような人工物が埋まっていると考えると違和感を覚えるかもしれない	点滴が楽。鎖骨が見える服は適さない。

Q17

詳細

# 皮下埋め込み型ポートのイメージは？

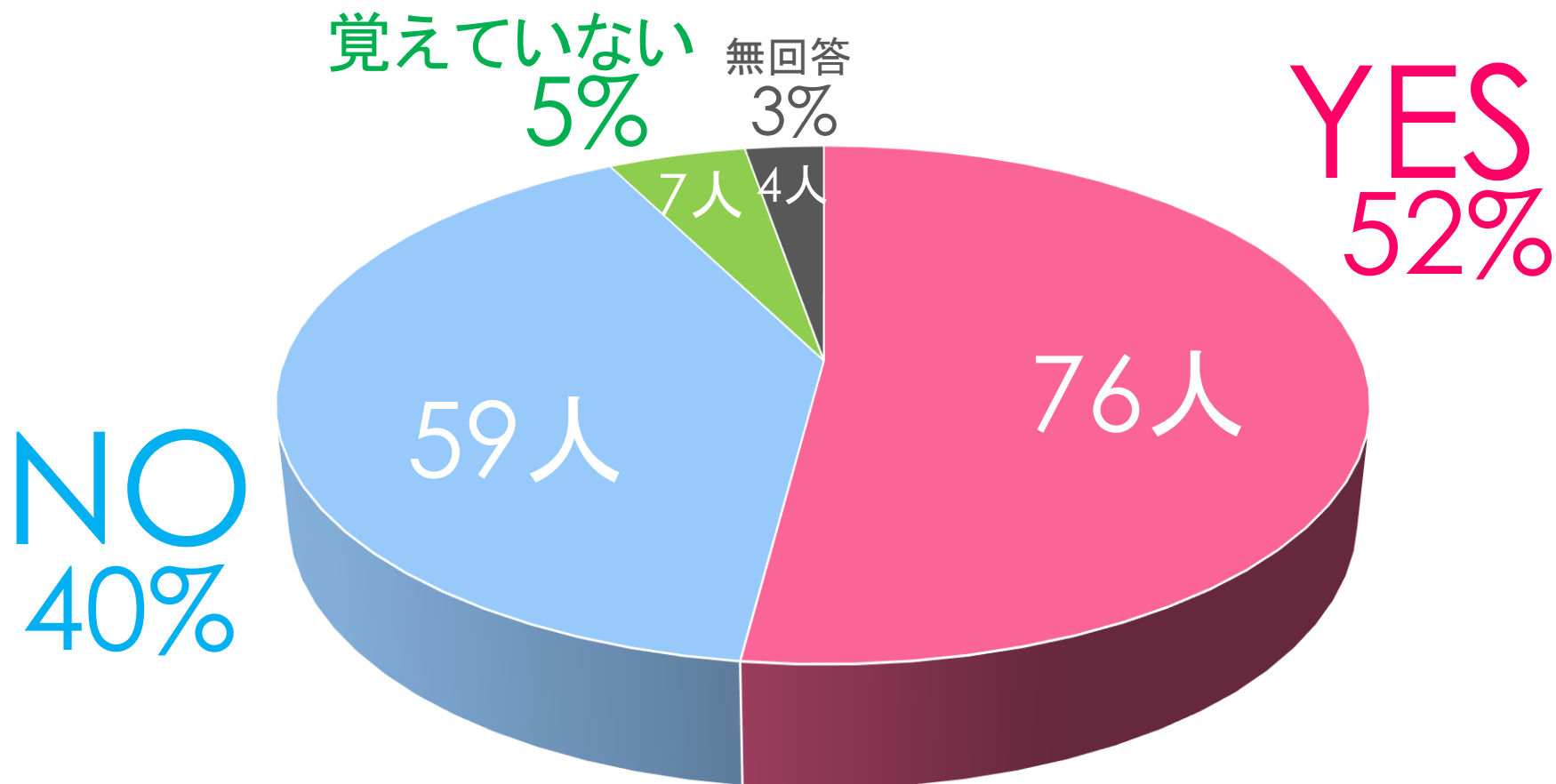
その他 10人

コメント(すべて)

わからない	はじめて聞いた言葉なので、何のことかわからない。
白い小さな箱	透析等を受ける際に埋め込む人工血管（シャント）のようなイメージです。
想像が付きません。カプセル？	点滴のために外付けの固定器具を使ったことがありますが、その発展形のように思いました。
何も聞いたことがないです。	ペースメーカーを入れてるようなイメージ
全くわかりません。	鎖骨の下あたりに埋め込んでいる人が多い。

Q18

血管からの採血や抗がん剤でトラブルを経験されたことはありますか？





Q18

詳細

# 血管からの採血や抗がん剤でトラブルを経験された方。具体的にお教えてください。

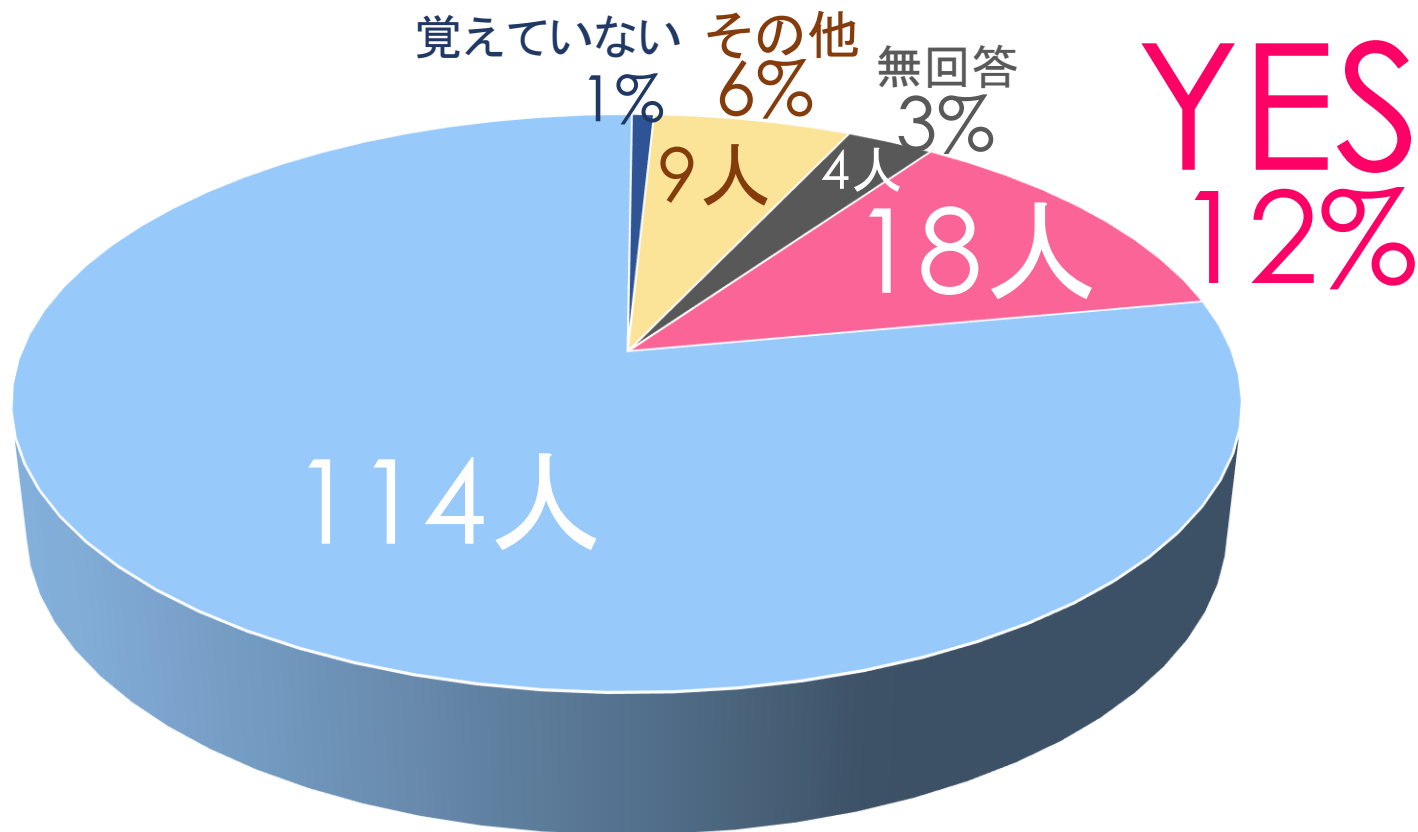
コメント一部抜粋

血管が細いためラインが取れず毎回苦労した	血管が見つからず最後は手の甲の血管を使いました。
血管がなかなか見つからず何度も刺しなおしをされることがある	採血や造影検査の際に、担当者の技量に格差があるのか？何度も腕に針を刺された経験がある。
ルート確保ができず何度も針を刺された	血管が弱くなって抗がん剤が漏れた、禁忌でない腕は抗がん剤のため血管がやられて採血するのに最低10分は格闘される。
血管が細く採血しづらい・採血に手間取られると気分が悪くなる（脳貧血含む）	血管外漏出により血管が壊死した。現在も瘢痕になっている。
血管痛	血管が細いため、針を刺す看護師さんが何人も代わる。
採血後の内出血	FECをしていたとき、血管痛が回を重ねるほどに強くなり、つらかった。4回やったが、おそらく5回目やったらそれが限界になっていたのではないかと思う
血管が細く、温める・場所を変える（最近では手の甲）など毎回苦労させてしまっています	左乳がんなので、左では採血出来ない。血管が細いので、採血出来る血管が限られて苦労している。
血管が細いと言われる	血管が硬くなり使える部分が少なくなった
血管の位置が深く針が入りにくく毎回何度も刺し直しをされ、液漏れや内出血がある。	血管に針が入らず五箇所も刺した挙句に漏れた
抗がん剤点滴中に2度ほど血管炎になった	静脈炎
血管炎を起こした	注射器から薬品が漏れて腕に痕が残ってしまった。
熟練していないナースだと血管に入りにくい。抗がん剤投与で血管が硬くなったまま今も時々痛む。	何度も失敗されたり、入院の点滴は、何度も漏れて大変な思いをしました。

Q19

皮下埋め込み型ポートを使って抗がん剤治療  
をすることについて医師から説明を受けた  
ことがありますか？

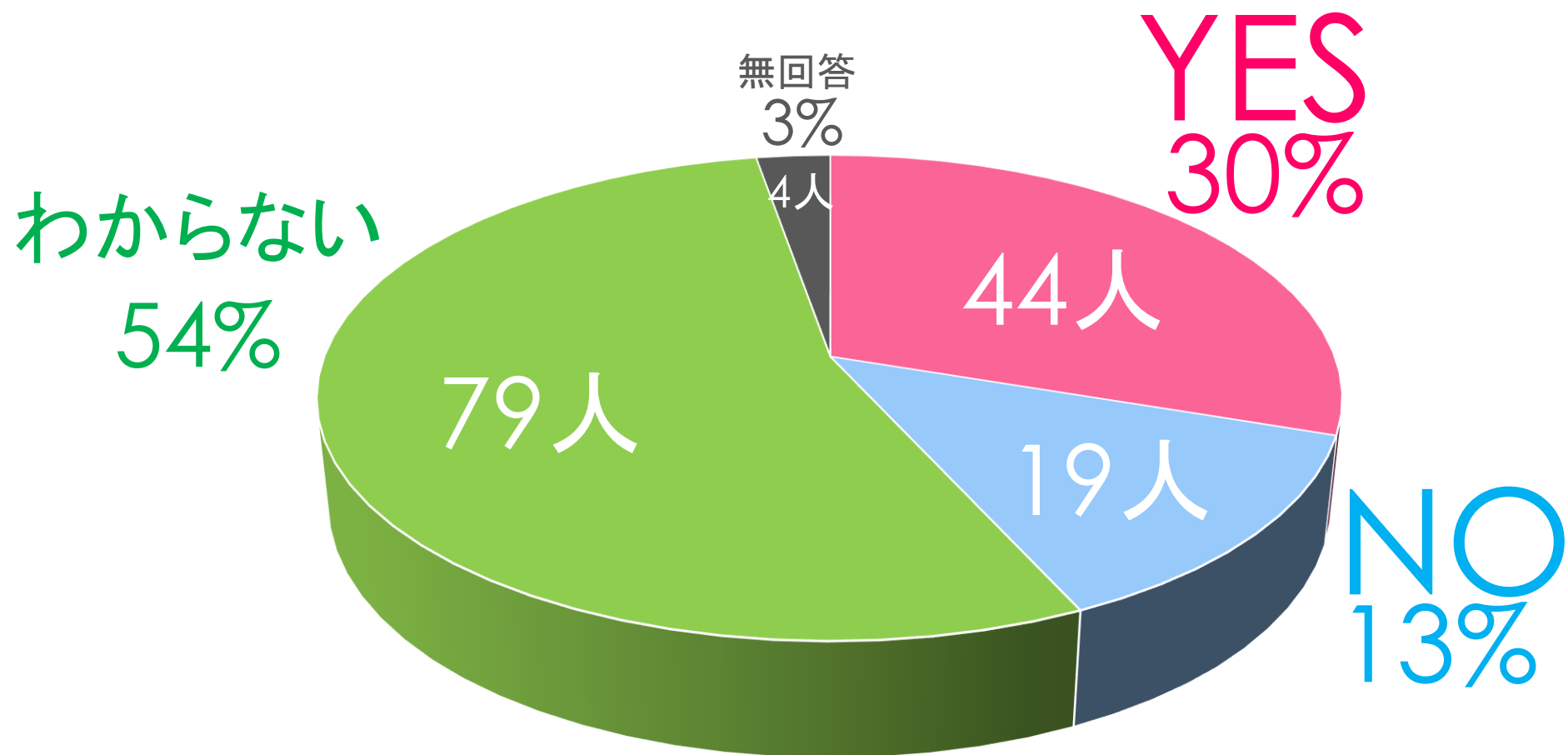
NO  
78%



その他(詳細): 診断がついたクリニックのホームページに、当院では化学療法をする場合はポート埋め込みと記載があった。/事前に自分でポートについて調べた上で、病院でも出来るかを聞きました。/毎回の採血の失敗で、アザが残ったり、腫れたりしている時にポートを埋める事も出来ると聞きましたが、怖いと思っていたので詳しく説明を受けませんでした。/主人の抗がん剤治療の時間いたことがある。/etc

Q20

もし、これから点滴を伴う治療をするとしたら  
皮下埋め込み型ポートを使って見たいと思いますか？



# Q20

詳細

もし、これから点滴を伴う治療をするとしたら皮下埋め込み型ポートを使ってみたいと思いますか？理由を教えてください。

コメント一部抜粋

使ってみたいと思う

皮下埋め込み型ポートを使用して点滴治療をされている患者さんを拝見していると楽に見えるのに対し、腕から点滴治療をされている患者さんは、腕の位置がちょっとでも体の動きでずれると、点滴薬の落ちが悪かったりして体の自由度が奪われ、長時間(2時間超)の点滴治療が苦痛に感じられる様なので。

血管が細くて針が指しにくいので、苦労しなそう

楽だったから。

一度入れてしまえば、抗がん剤投与時の負担が軽減されると思うから

ラインがとれる血管が自分にはないので

使ってみたいと思わない

手術だったら嫌なので。

また傷をつくるのが嫌。麻酔をかけるのも怖い。

日常生活に支障が出さそうだから

ポートを使うことによるトラブル（感染症など）を避けたいから

体内に（たぶん永久的に）何かを埋め込むことに、強い抵抗を感じます。

わからない

安全性（感染症対策）などの説明をしっかり受けてから決めたい。

今はきちんとした知識がないから

どのようなものなのかわからないので

最近血管が細くなり針を刺すのが一苦労なので、使ってみたいような気もするが、埋め込んでる際のデメリットも教えて欲しい。

何となく漠然と恐い。

# 総評

## 乳がん体験者コーディネーター（BEC） 認定者への皮下埋め込み型ポート 意識調査結果

### 皮下埋め込み型ポートの認知度と、きっかけ

- BEC認定者の89%の人が、皮下埋め込み型ポートを知っていた。
- 知ったきっかけは、医療者から知った人は24%にとどまり、がん体験者やがん友達、家族などから情報を得た人が多かった。

### 抗がん剤治療歴と、皮下埋め込み型ポート使用経験

- BEC認定者の64%の人が点滴を使用した抗がん剤治療の経験はあるが、皮下埋め込み型ポート使用経験者は11%だった。
- 使用経験者（16人）の69%の人がQOLの向上を感じていたが、異物感、邪魔に感じる、見た目気がなる人、気にならない人がそれぞれ約過半数であった。
- 使用経験者の81%の人が、仮に再度治療をしたら皮下埋め込み型ポートを使用したいと答えた。

### 皮下埋め込み型ポートのイメージや情報

- BEC認定者の52%が、「血管が細い」「何度も失敗された」などの血管からの採血や抗がん剤治療でトラブルを経験しているが、医師から皮下埋め込み型ポートの説明を受けたことがあるのは12%にとどまった。
- 皮下埋め込み型ポートのイメージは、ポジティブ、ネガティブ、その両方のイメージが各3割程度となり、「怖い・痛い」「異物」「感染症」「進行がん」などのキーワードが見られ、今後、使ってみたいと思うかは「わからない」という回答が54%であった。ピアサポーター、患者会などの活動をしているBEC認定者に正しい情報が知られていないということは、一般の患者さんは更に知られていないと推測される。皮下埋め込み型ポートの情報を正しく伝えることが急務である。